

2023年9月22日

『寄付機能付き・グリーン外貨定期預金』キャンペーンを通じた寄付について

コンコルディア・フィナンシャルグループの横浜銀行（代表取締役頭取 片岡 達也）は、『寄付機能付き・グリーン外貨定期預金』キャンペーン（以下「本キャンペーン」）を通じて、神奈川県「水源林整備費指定寄附金」（以下「本寄附金」）（※1）に寄付しましたので、お知らせします。

本キャンペーンは、お客さまが作成したグリーン外貨定期預金（※2）の新規預入額の0.3%（金利相当額 ※3）を、当行が本寄附金に寄付する商品です。当行は本キャンペーンを通じて、グリーン外貨定期預金を原資とした環境分野向けの貸出により社会課題の解決へ貢献するとともに、寄付により地域の水源林整備の取り組みを促進し、「はまぎんの森」（※4）を含めた豊かな森林と水源環境の保全に努めてきました。今回、多くのお客さまのご賛同をいただき、本キャンペーン取扱総額（2023年4月から2023年7月まで）の0.3%（金利相当額）にあたる約70万円を寄付しました。本寄附金は今後、水源林の確保や整備に活用される予定です。

なお、神奈川県と当行は、2018年12月に「SDGs推進に係る連携と協力に関する協定」を締結し、地域経済を担う県内中小企業への経営アドバイス・情報提供や神奈川県との協働施策を進めており、本キャンペーンはこの取り組みの一環です。

横浜銀行は今後も、環境・社会課題解決に向けた取り組みを通じて、地域社会の持続可能な発展に貢献していきます。

- （※1）水源かん養機能や土壌の流出防止など、森林の公益的機能を高める水源の森林づくり事業をおこなうための大切な財源となる寄付金です。
- （※2）お客さまからお預け入れいただいた資金を原資として、横浜銀行が設定した適格クライテリア（グリーン外貨定期預金を充当する融資の基準）を満たす環境分野向けの貸出に充当する外貨定期預金のことです。
- （※3）お客さまがグリーン外貨定期預金をご作成された時に設定した預入期間に応じた金額を寄付します。
- （※4）神奈川県の森林の豊かな恵みを次世代に引き継ぐ「かながわ森林再生50年構想」に賛同し、森林の再生に取り組む企業・団体である「森林再生パートナー」になることで、丹沢湖のほとりにある県所有の森林のネーミングライツを取得して「はまぎんの森」と名づけています。

【本寄付の概要】

寄 付 金 額	708,286円（下記預金取扱総額の0.3%金利相当額分）
取 扱 総 額	3,818,692米ドル（2023年4月～2023年7月新規預入分）
寄 付 先	水源林整備費指定寄附金

以 上

本件に関する照会先（報道関係）

横浜銀行 総合企画部コーポレートコミュニケーション推進室 TEL：045-225-1141